

令和 7 年シラス曳網調査結果 (第 11 報)

令和 7 年 8 月 26 日
福島県水産海洋研究センター

1 調査日

8 月 25 日

2 調査海域

相馬海域

37-48N 線上 141-00E(水深 9m)、141-05E(水深 28m)、
141-10E(水深 37m)、141-15E(水深 53m)

3 調査手法

調査指導船拓水、中層トロール網(魚捕部の目合い 1mm)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網 (船速 約 2kt)

4 調査結果

(1)表面水温(図 1)

26.4℃～27.9℃

(2)シラス採捕数(図 1)

1 定点あたり 6～544 尾 (合計 760 尾)

今回のシラス採集数は前回調査時 (8 月 18 日、4～64 尾、合計 121 尾) と比較し、増加しました。

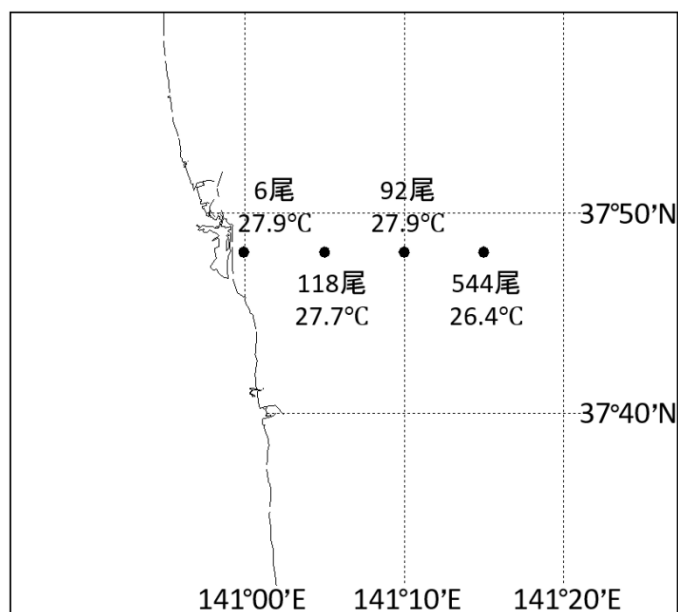


図 1 カタクチイワシシラス採捕数

(3)シラス全長(図2)

全長範囲：7.0～32.1mm

全長10mm前後、20mm前後の群のシラスが採集されました。

141-00Eでは12mm、26mm程度のシラス、141-05Eでは10mm前後の群のシラス、141-10E、141-15Eでは10mm前後、20mm前後の群のシラスが採集されました。

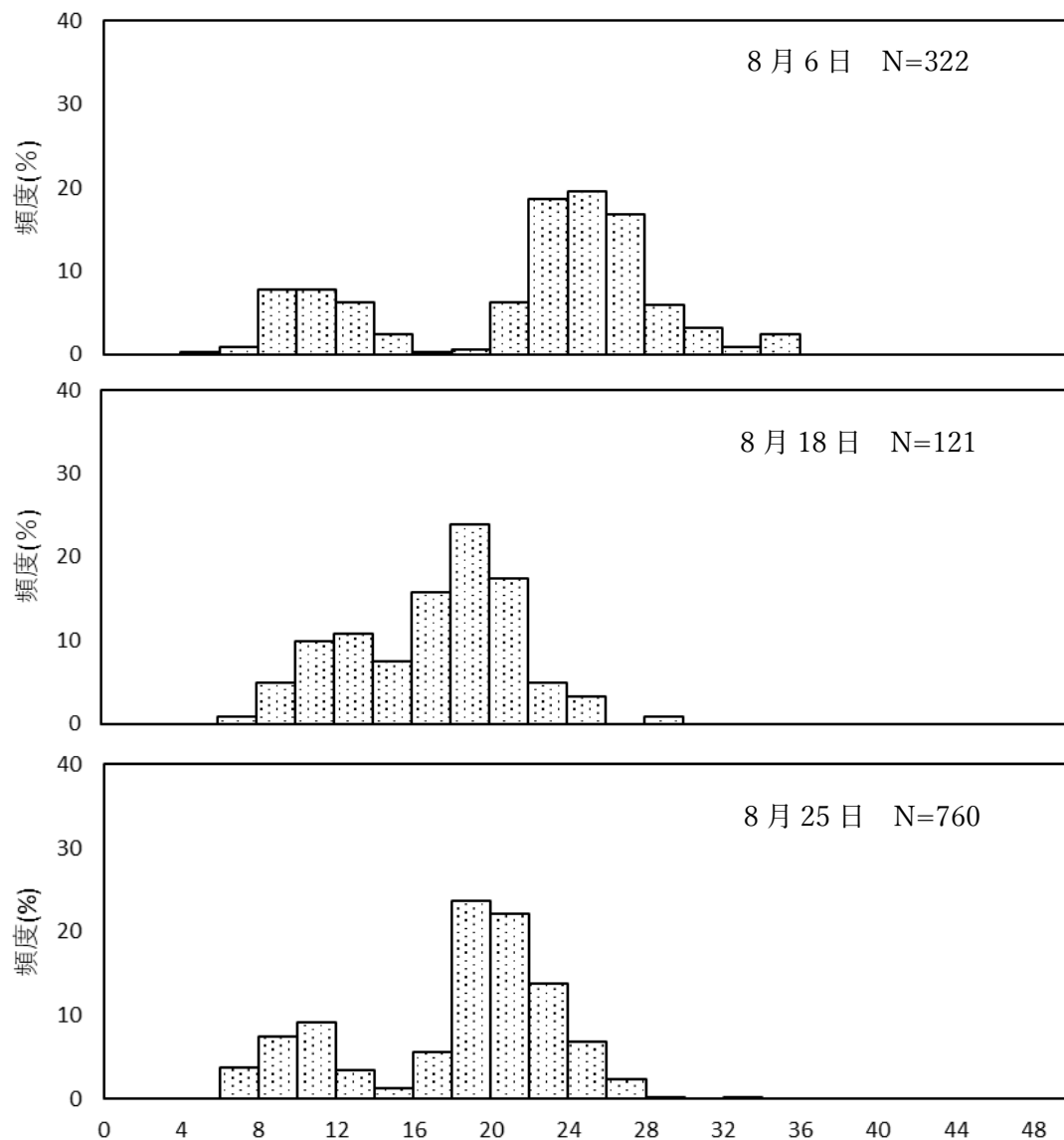


図2 カタクチイワシシラスの全長組成

(4)過去の調査結果との比較(図 3、4)

令和 7 年 8 月の 1 定点あたりのシラス採捕数は 100.3 尾/定点で、平成 18 年以降で 5 番目に少ない結果となりました (図 3)。なお、福島県の年別シラス漁獲量を図 4 に示します。

今年は 1 月にいわき地区で約 6 t、相双地区で約 36 t の水揚げがありました。また、いわき地区では 6 月 9 日、相双地区では 8 月 18 日より漁が行われています。

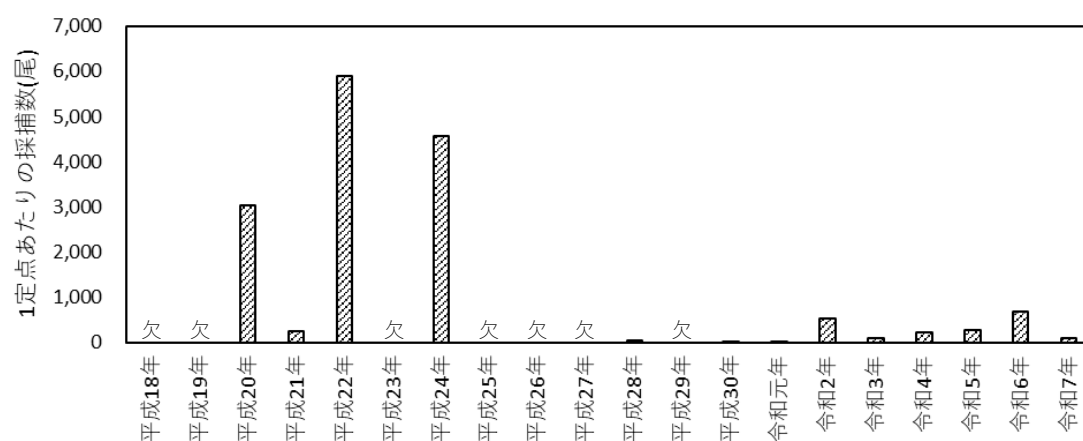


図 3 相馬海域における 8 月の 1 定点あたりの採捕数

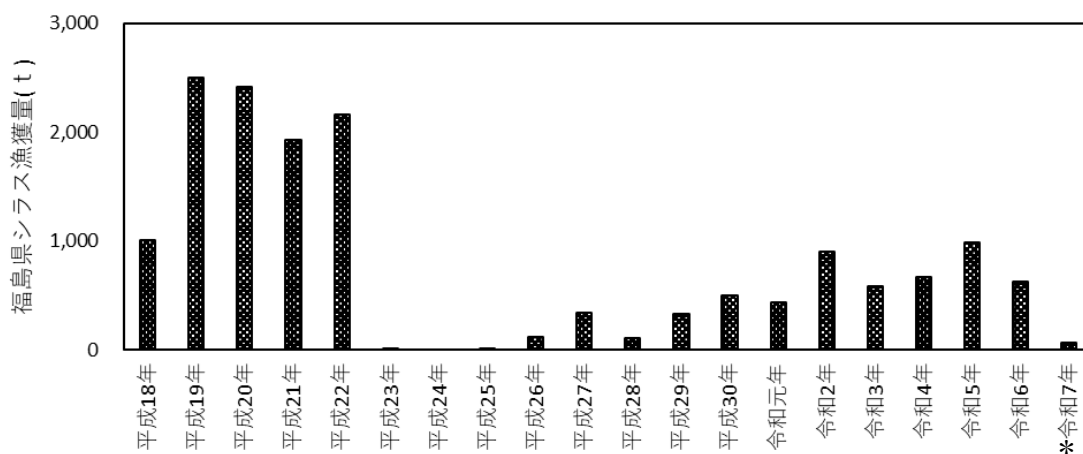


図 4 福島県の年別シラス漁獲量

* 7 月 31 日までの速報値